

平成 27 年 5 月 21 日

平成 26 年度電気化学会北陸支部春季大会ならびに講演会記録

電気化学会北陸支部

「若手の会」および「夜なべ談義」（参加者 20 名）

日時：5 月 15 日（木）21：00～23：00

場所 湯神子温泉（中新川郡上市町湯神子 25）

1. 「フッ素ガスを用いたセラミックス材料表面改質とその特性評価」

福井大学大学院工学研究科 講師 金 在虎 先生

研究紹介および質疑応答、また、講演内容を通じて参加者の親睦と学術・技術交流を深める目的で、福井大学の金先生に講演して頂いた。フッ素ガスを用いたセラミックス材料表面改質とその特性評価について、新しい知見を披露して頂いた。たいへん活発な論議が展開され、有意義な会となった。これからも、若い先生方、また「若い」と思っておられる大先生方に、より多くご参加頂き、この学術交流会を盛り上げるとともに、若手研究者の育成を図っていききたい。

講演会（参加者 22 名）

日時：5 月 16 日（金）9：30～12：00

場所：湯神子温泉（中新川郡上市町湯神子 25）

1. 「ドライプロセスを用いた微粒子表面の新たな修飾・改質法」

富山大学水素同位体科学研究センター 教授 阿部 孝之 先生

2. 「水溶液中でのパルス電場アシストによるセラミックス薄膜の作製」

富山大学工学部材料機能工学科 教授 佐伯 淳 先生

3. 「MEMS 技術とソーシャルデバイスの変化」

北陸電気工業（株）CT開発本部長 小川 明夫 氏

最初に、富山大学水素同位体科学研究センター教授 阿部 孝之 先生より、ドライプロセスを用いた微粒子表面の新たな修飾・改質法についてご講演を頂いた。バレルスパッタ法やバレルCVD法による微粒子表面のコーディングや改質による高機能化について新規で多彩な研究結果を発表して頂いた。

次に、富山大学工学部材料機能工学科 教授 佐伯 淳 先生より水溶液中でのパルス電場アシストによるセラミックス薄膜の作製について、パルスを上乗せした電場印加による、均一な孔径のポアをもつアルマイト薄膜の作成、および簡便なイットリウム安定化ジルコニアの作製法について、さらには、電解析出のための電解と垂直方向へのパルス電場の印加による一定線幅のライン状電析が行えるというたいへん興味深いお話を伺った。

最後に、北陸電気工業（株）コアテクノロジー開発本部長 小川 明夫 様より、「MEMS 技術とソーシャルデバイスの変化」と題して、現状でのMEMS開発と利用状況について、また、今後の展開・見通しについてご講演頂いた。

各講演ともたいへん活発な質疑応答が交わされ、講演会は盛会裏に終了した。

以上